

□を使った式

めあて：わからない数を□で表して、式にすることができる。

3年 ___ 組 ___ 番

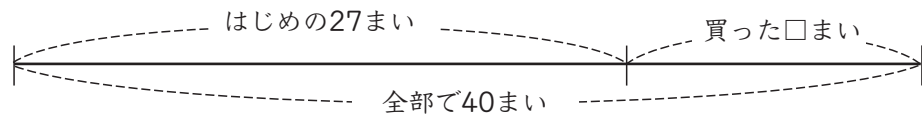
名前 _____



□を使うと、お話のとおり**場面**を式に表すことができるね。

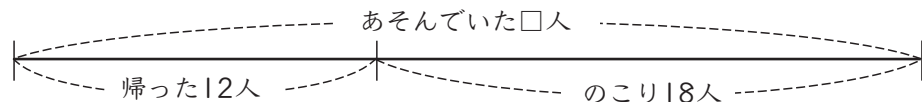
① 下のお話を、わからない数を□として、()の中の計算の式に表しましょう。

① かずやさんは、カードを27まいもっています。新しいカードを何まいか買ったので、カードは**全部**で40まいになりました。(たし算)



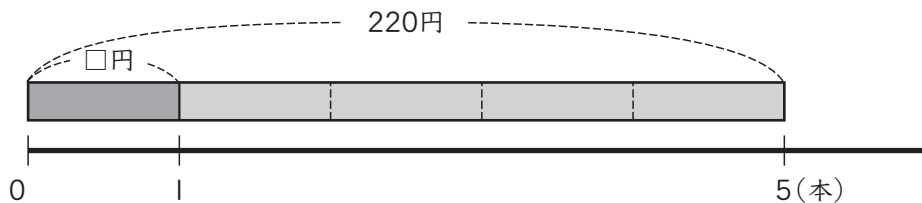
式 $27 + \square = 40$

② 公園で何人か**あそ**んでいました。12人帰ったので、のこりが18人になりました。(ひき算)



式 $\square - 12 = 18$

③ 同じねだんの**えん**筆を5本買った**ら**、代金は220円でした。(かけ算)



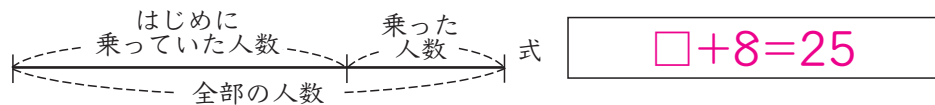
式 $\square \times 5 = 220$

② 下のお話を読んで答えましょう。

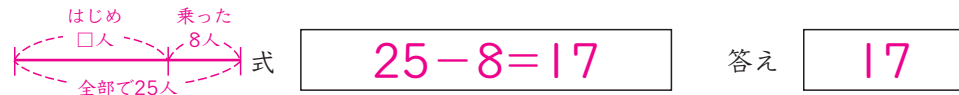
バスにお客さんが何人か乗っていました。
バスでいて8人乗ったので、お客さんは全部で25人になりました。

① わからない数を□として、たし算の式に表しましょう。

$\square + 8 = 25$



② □にあてはまる数をもとめましょう。

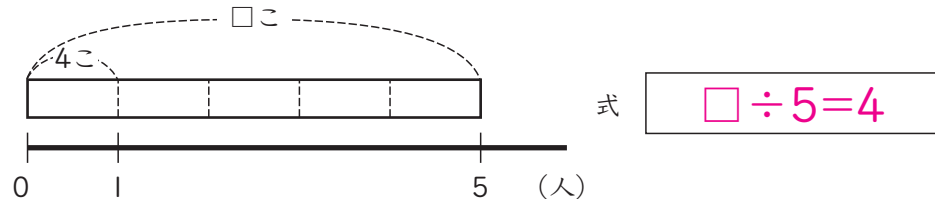


③ 下のお話を読んで答えましょう。

あめが何こかあります。5人で同じ数ずつ分けたら、1人分は4こになりました。

① わからない数を□として、わり算の式に表しましょう。

$\square \div 5 = 4$



② □にあてはまる数をもとめましょう。

式 $4 \times 5 = 20$ 答え 20



図を見ると、1人分が4こで5人分だから、 $4 \times 5 = 20$ だね。